

テーマ型学習やプロジェクトで学ぶ

フレネ教育 サマーヒルスクール イェナプラン教育

- 教科横断型のテーマ型学習
- 子どもの興味に沿ったプロジェクト
- クラスや全校単位での話し合い

特徴

キーワード テーマ学習、プロジェクト、話し合い

日本での実施施設 保育・幼稚園等:1園/小中学校:8校/高校:1校

南フランスの公立小学校教師 セレスタン・フレネが始めたフレネ教育、イギリスのA.S. ニーが始めたサマーヒルスクール、オランダで広がったイェナプラン教育は、それぞれ独自の考え方や実践に基づいているが、教科横断型のテーマ型学習や、子どもの興味をきっかけにしたプロジェクトやその発表会、グループ・クラス・全校単位での話し合いを重視するといった面で共通の特徴を持っている。いわゆる基礎学力を上げる学習は、総合学習に組み込んだり、子どもが自分で計画を立てて行うなど、1人1人のペースで進められるようになってきている。縦割りクラスで、異なる学年の子どもたちが一緒に学び合うのも特徴。小中学校が中心で、一般の私立や公立学校などに取り入れられているケースも。



「スクールワーク」は学校全体で取り組む行事などの活動。体育祭や地域の人に来てもらう夏祭りなど、子どもたちが計画し運営する。



主に5教科に取り組む個別学習の時間では、学習室にいるスタッフに質問をして疑問を解消していく。

箕面こどもの森学園(大阪)のようす



手芸や工作、料理、研究などの子どもがやりたいことをやる学習時間「プロジェクト」。自分やグループで計画を立て、準備し、実行する。



箕面こどもの森学園

大阪府箕面市小野原西6-15-31 cokreono-mori.com

フレネ教育研究会 www.freinet.jp

学校法人きのくに子どもの村学園(サマーヒルスクールを参考にした学校) www.kinokuni.ac.jp

日本イェナプラン教育協会 japanjenaplan.org

もっと詳しく知りたい方は
こちらでもCHECK

Q 私立学校とはどう違うの？

A

私立学校とは、都道府県に認可された学校法人の運営する学校のことを指します。オルタナティブ教育を実践している学校の中には、認可を受けた私立学校に加え、NPO法人や一般社団法人が運営している認可外のスクールが多くあります。後者の場合、児童生徒は地域の公立学校に籍を置いてオルタナティブスクールに通う二重学籍の状態になり、卒業資格は公立学校から発行されます。この学籍の問題をどう改善するか、関係者間で議論が続いています。

子どもが選択し大人と一緒に探究する